

土の力を最大限活かす！ 「水田土づくりマニュアル」 ～CO₂ネットゼロに向けて～



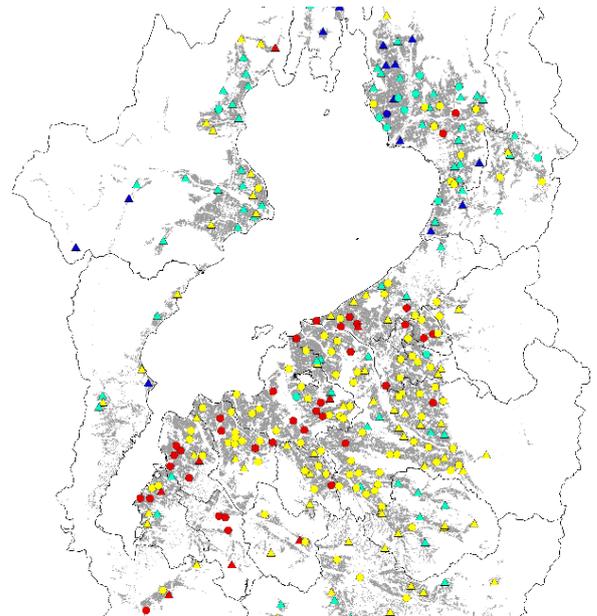
緑肥（ヘアリーベッチ）の活用



牛ふんペレット堆肥の活用



地力の簡易な測定法



水田地力のみえる化

滋 賀 県

はじめに

滋賀県では令和3年4月1日に「持続的で生産性の高い滋賀の農業推進条例」(愛称「しがの農業みらい条例」)を施行しました。条例の中で、環境と一層の調和に努め、持続的で生産性の高い農業を推進することとしています。

その一方で、温暖化等の気候変動やムギ・ダイズ等を組み入れた田畑輪換の導入に伴い、水田の地力(土の生産力)は低下傾向にあります。このため、水稻では収量が不安定であることや品質および食味の低下、ムギ・ダイズでは収量低下等の課題があり、その対策として水田の地力向上を図る土づくりが重要視されています。

今回、水田の地力を簡単に迅速に測定できる方法や地力向上対策についてとりまとめました。また、地力向上を図ることが可能で、さらに肥料費コスト低減を図ることができる緑肥作物のヘアーベッチの活用についてとりまとめました。さらに、肥料費や資材費のコスト低減に活用可能な技術として、これまでの成果を基にリン酸施用やアルカリ資材の利用についてもとりまとめました。

また、これら有機物活用やこれまで調査した水稻の長期中干しやムギ・ダイズの緩効性肥料活用等の温室効果ガス排出削減技術をとりまとめ、水田からのCO₂ネットゼロに向けた取組を評価しました。

これらマニュアルを参考にいただき、土の力を最大限に活用した作物生産を実践いただくとともに、CO₂ネットゼロに貢献し、持続的で生産性の高い農業に努めていただくようお願いいたします。

令和4年3月 農政水産部農業経営課

目次

I	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II	ヘアリーベッチを活用した水稻みずかがみ栽培・・・・	8
III	水田地力の簡易な測定法と土づくり・・・・・・・・	21
IV	農耕地管理で地球温暖化を緩和する・・・・・・・・	28
	～CO ₂ ネットゼロ実現に向けた取り組み～	
V	肥料コスト低減技術(アルカリ資材、リン酸の施用)・・・	35
参考資料		
	水田地力マップ・・・・・・・・・・・・・・・・	39